明治大学・国立台湾大学
第４回研究交流会

日　時：2018年３月14日（水）13：30～18：05
場　所：明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント５階 C1会議室
主　催：明治大学大学院法学研究科・国立台湾大学法律学院
共　催：明治大学法学部付属比較法研究所

プログラム

司　会：鈴木　賢　教授（明治大学）
　　川地宏行　教授（明治大学）

開会の辞：長坂　純　法学研究科長（明治大学）

第１セッション・商　法（13：40～14：55）

報　告　者：横沢恭平「複数議決権株式に対する考察
　　―フランスにおける２倍議決権制度を参考に―」
　　林　永正「インターネット保険監督の研究
　　―保険価格比較サイトを中心に―」
コメンテーター：蔡　英欣　副教授（国立台湾大学），南保勝美　教授（明治大学）

第２セッション・労働法（15：10～16：25）

報　告　者：廖　福正「台湾における労働組合の内部問題」
　　小林大祐「就労形態の変容と労働組合法上の労働者概念」
コメンテーター：青野　覚　教授（明治大学），徐　婉寧　副教授（国立台湾大学）

第３セッション・刑　法（16：40～17：55）

報　告　者：田村　翔「規範論に基づく過失犯の構造解明と処罰範囲の適正化」
　　劉　家丞「刑法における侵害原理から見た不真正不作為犯の当罰性基礎」
コメンテーター：李　茂生　教授（国立台湾大学），中空壽雅　教授（明治大学）

閉会の辞：邵　慶平　法律学院副院長（国立台湾大学）

通　訳：鈴木　賢（明治大学法学部教授），徐　行（東京大学東洋文化研究所助教）

≪本件に関する問い合せ先≫
明治大学 大学院事務室 法学研究科担当 ☎03-3296-4145